

Vol.
72

朝倉川通信



発行／特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440 - 8508 豊橋市花田町石塚 42-1 豊橋商工会議所内

Tel 080-6923-5257 URL <http://www.asakuragawa.net>

Fax 0532-53-7210 E-mail hotaru@asakuragawa.net



令和 4 年度朝倉川育水フォーラム

定時総会開催

令和 4 年 6 月 4 日（土）令和 4 年度の定時総会を開催。
令和 3 年度事業報告、決算報告、役員選任、令和 4 年度事業計画予算案について討議可決されました。

コロナ禍ということもあり、本年度も多くの方には委任状でのご出席をいただきましたが、無事に予定していた議案の全てをご承認いただきました。



総会終了後は田植えと里山の橋の架け替え作業を行いました。里山とビオトープは益々しみなエリアになりました。



* 2 頁に関連記事掲載・会計報告はHPをご覧ください*

第 26 回 530 大会

コロナのため開催が危ぶまれましたが、無事終了しました。



実施日 4 月 16 日（土）

参加者 1,400 名

参加団体 44

学校 5 行政 6 自治会 10 団体 6 企業 17

ごみの量 1,343 k g

大きなごみ

自転車 1、テレビ 2、タイヤ 2、バッテリー 2、

消火器 1、冷蔵庫 1、スプレー缶 7、ライター 2、

うめるゴミ 10 k g

次回は 2023 年 4 月 15 日（土）予定

来年もたくさんの皆様ご参加ください。

令和4年度 定時総会報告

活動方針

令和4年度総会が開催されました。(一面に関連記事)今年度の活動内容の詳細です。
平成7年の創立以来26年目を迎え、河川を中心とした自然環境の保全に向けて活動
している私たちにとって、事業の継続性ということは大きなテーマとなってきます。

組織そのものの「持続可能性」にむけて、組織の増強や運営面の見直しなどを具体的に行っていかなければならない時期にきています。そのためにも、現在行っている事業を更に進化させそれを支える人たちが多く集えるような様々な試みをしていきます。

【活動計画】

- ビオトープ事業や河川調査などを中心に、多くの子どもたちが自然に触れ合う場面づくりの充実
- 井原第二公園のゲンジボタル再生のため、地域と協働していく仕組み
- 法人会員を中心とした会員増強と会員サービスの強化
- 「朝倉川通信」、ホームページ(スマホ対応など)、SNS等様々なツールを活用した、地域への活動に対する理解の促進
- 副理事長・委員長主導による事務局を含めた各種作業の効率化にむけての見直し。QRコード決済を利用した会費徴収のしくみに向けての検討など
- 30周年記念誌発行及び朝倉川流域ビジョン作成の実行委員会設置(新規事業)



春と秋のボランティア活動に参加して

東海交通(株) 代表取締役社長 青木良浩

弊社は、昭和26年から地元豊橋市においてタクシー業を営み、乗合事業、福祉介護事業も合わせて、豊橋市の発展と共に歩んでまいりました。おかげさまで昨年には創業70周年を迎え、これも地域の皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。

さて、弊社は朝倉川育水フォーラム設立以来、毎年社員10~20名ほどで春の530大会、秋の植樹メンテナンス大会に参加し、朝倉川周辺の美化と植物や生物の生息環境を改善する活動のお手伝いをさせていただいています。特に植樹メンテナンス大会には、大型ノコギリやチェーンソーまで持参して、大変積極的に(?)、草木のメンテナンスを行っています。担当エリアが小学校に近い場所ということもあり、周囲からの視認性がよく、子供たちが安心して歩けるようにしています。



春に行われる530大会にも毎年参加してきました。20年前には、自転車や洗濯機などの大型家電も捨てられており作業も大変でしたが、近年は大きなゴミが放置されていることはほとんどありません。地道なボランティア活動で日頃から綺麗な状態にしておくと、安易にゴミを捨てられなくなり、美しい朝倉川を維持していくことができると感じています。



朝倉川へのメッセージ



今年も例年のように 530 大会の併催イベントとして「朝倉川へのメッセージ」を募集しました。コロナで 530 大会参加を見合わせた学校さんもありましたが、594 点の作品が寄せられました（昨年 502 点）

その中から最優秀賞 4 点、優秀賞 6 点、入選 12 点の作品が選ばれました。

最優秀賞



＜鈴木美音＞



＜根木逢花＞



＜山口隼汰＞

優秀賞



＜水野実咲＞



＜杉浦凧咲＞



＜竹林優希＞



＜岡本 優＞



＜奥村芽依＞



＜林 すず＞



＜山下海人＞

「多米の里山づくりを楽しむ会」奨励賞受賞
全国森林レクリエーション協会の「第 34 回美しい森づくり活動コンクール」で奨励賞を受賞しました。
当フォーラムと定期的な草刈りや歩道や沢の丸木橋の整備など水源の森づくりを協力して行ってきました。



＜市長に受賞報告＞

入 選



＜浦野倫生＞



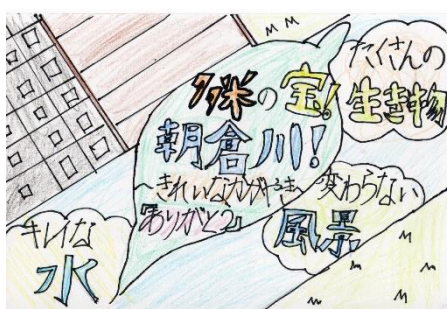
＜飯尾大和＞



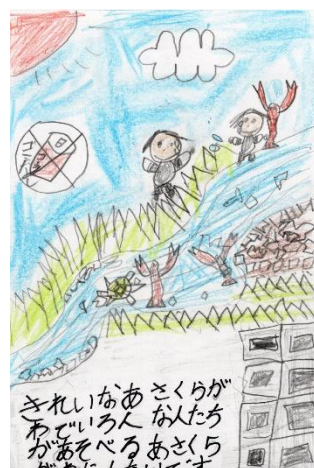
＜石川瑚都＞



＜佐久間琴音＞



＜高橋歩華＞



＜鳥居勇太＞



＜鈴木健誠＞



＜中神壮生＞



＜松浦綺来＞



＜ながたにとうしろう＞



＜鈴木健誠＞



＜山田千葡＞



有り難い事に、近年多くの市民の皆さんがビオトープを利用してくれるようになりました。その反面、場内にゴミがポイ捨てされていたり、トイレが汚れていた、道具が散乱していたりすることも散見されるようになってきました。

訪れる人たちが気持ちよく利用出来るように、ガイドラインとして「滝ノ谷ビオトープの利用心得に関する九箇条」を設けさせていただきました。朝倉川源流の自然を楽しみながら利用をお願いします。



- ① ビオトープ内の環境を大切にすべし
- ② 生き物を持ち込むべからず
- ③ 生き物を持ち出すべからず
- ④ 希少生物をSNSに掲載するべからず
- ⑤ 危険生物に近寄るべからず
- ⑥ ゴミを捨てるべからず
- ⑦ トイレを美しく保つべし
- ⑧ 申請なく火を使用するべからず
- ⑨ 使った道具は元通りにすべし



6/5 第19回身近な水環境の全国一斉調査

を行いました。水質は各所とも大きな変化はありませんでしたが、魚の数は多くありました。かなり大きいコイが数匹いました。



ブラックバスやブルーギルと同じ外来種朝倉川には本来いないものです。飼われていたものが、放流されてしまったようです。ヌートリアの目撃情報も多く、外来生物についても注意深く見ていく必要があります。



第19回植樹メンテナンス大会

令和3年11月13日(土)第19回の植樹メンテナンス大会が実施されました。新型コロナウイルスの感染症対策を参加者の方に注意して頂いての大会となりましたが、20団体400人の参加がありました。

秋晴れの天気の中、わずか1時間の作業で朝倉川の対岸を見渡す事が出来る気持ちのいい散歩道となりました。



愛知県の「水辺の緑の回廊」事業として寺門橋～蟬川橋までの区間の植樹がされた木をその後、市民の憩いの散歩道、子どもたちの安全な通学路として、毎年剪定作業を行っています。併せて国土交通省主催「川と海のクリーン大作戦」も実施しました。

2022年度は

11月12日(土) 予定



ビオトープ便り・春夏編

ビオトープの春から夏は草との闘い。近年はイノシシとも。たくさん子どもたちも作業に加わって、いつの間にか生き物観察会になったり、おやつ作りになったりと楽しい時

を過ごしています。



＜素敵に完成＞



＜水路整備。子どもも大活躍＞



＜泥遊びじゃなく、田植えの準備＞



＜アズマヒカルのオタマジャクシ保護＞



＜いも畑を開墾＞

＜サツマイモの植え付け＞



＜イノシシ除けの頑丈な柵＞

子どもは
遊びの天才



＜刈り取った竹でトンネル＞



＜残土運びもガンバル＞



＜橋に使う丸太を運ぶ＞



＜アースオープン作り＞



＜お気に入りの木＞



＜イノシシ退散祈願壁画？作成中。＞



＜シイタケの菌打ち＞



事務局より・・・
会費納入のお願い

会費のお振込みがまだの方、ご入金をお願い致します。お近くの理事にお渡し頂くか直接事務局までお届けください。



*** 全てのお申込み・お問い合わせは ***

特定非営利活動法人朝倉川育水フォーラム

〒440-8508 豊橋市花田町石塚 42-1

TEL 080-6923-5257

FAX 0532-53-7210

URL <http://www.asakuragawa.net>